

科目名	開講時期	必修・選択	科目区分	単位（時間）	科目責任者
遺伝子染色体検査学特論	3年次	必修	講義	1単位（30時間）	山口 聖子

授 業 概 要

臨床検査技師に必要な遺伝子・染色体の基礎知識を再確認するとともに、遺伝子関連検査及び染色体検査法の理論と結果の評価について学習する。

到 達 目 標

遺伝子関連検査及び染色体検査の知識と代表的な検査法について説明できる。

実務経験のある教員

回	学 習 内 容	担当教員
1-2	遺伝子の基礎	山口 聖子
3-5	染色体の基礎	
6-8	染色体検査法	
9-10	先天性染色体異常	
11-12	後天性染色体異常	
13-14	各種遺伝子関連検査法	
15	遺伝子関連検査と疾患	

学 習 方 法

- ・教科書及び配付資料を使用して復習する。
- ・国家試験の既出題問題を解き理解度の確認を行う。

評 価 方 法

- ・試験は3回実施し、その平均点で評価する。
- ・試験は臨床検査技師国家試験出題基準（厚生労働省医政局医事課）に準ずる問題200題とし、その得点率により評価する。

先 修 科 目

基礎分野、専門基礎分野及び専門分野のうち、1年次及び2年次に配当されているすべての必修科目

教科書、参考書

[教科書]  
最新臨床検査学講座 遺伝子・染色体検査学 第2版 東田 修二 他 医歯薬出版株式会社  
配付資料